



## 能登の自然を堪能

(宮地地内 9月20日)

### のじちょうつ

その五拾四

## 歴史と文化のミュージアム

### ■ 左近田壘堡址

左近田壘堡址は砦跡で、旧当目小学校の裏山、通称「的山」学名は砦跡に近接して住居を構築していた左近田太郎衛門家由来するといわれます。



旧校舎の裏側から城跡へ登ると、頂上には曲輪とみられる平坦面があり、尾根続きを遮断するために堀切が複数設けられています。

簡単な作りの砦で、何かしら合戦などで使われたとは思われませんが、一説では、合戦や盗賊団の襲撃など、有事の際に村人たちが逃げ込む「村の城」だったのではないかとされています。この砦が使われていたとみられる中世は自分たちの身は自分たちで守らなければならぬ世の中でした。お城があっても城主が誰なのか分からないという事例が多くありますが、その中には「村の城」が多くあるのではないかとされています。

### ■ 町教育委員会事務局

☎ (62) 8537

### 曲輪、堀切

曲輪(郭)は、本丸や二の丸といった、城の中で平坦になっている部分。堀切は曲輪と曲輪の間をV字型などに断ち割るように掘られた防御施設。城郭には、このほか堀や土塁が設けられ、防御性を高めた。

## 続☆星のささやき

宇宙の人気者 まんてん仮面 星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101

### topic 「古代エチオピアの物語」

秋に見える6つの星座はギリシア神話の1つの物語で繋がっています。

昔々エチオピアの国にケフェウス王とカシオペヤ王妃、アンドロメダ姫が暮らしておりました。カシオペヤ王妃は「私の娘は海の妖精ネレイドたちよりも美しい」と言い、海の神ポセイドンを怒らせてしまいました。そしてアンドロメダ姫を化け物クジラの生け贄にしなくてはならなくなったのです。その時に助けに来たのが天馬ベガサスに乗った勇者ペルセウスです。助けられたアンドロメダ姫とペルセウスは結婚して仲良く暮らしました。

物語に登場する6つの星座の内、見つけやすいのはカシオペヤ座です。アルファベットのWやMのような星並びが目印です。日本ではこの形からイカリボシ(錨星)やヤマガタボシ(山形星)と呼んでいた地域があります。10月の日没後ではカシオペヤ座は北東の空に輝いています。その他の星座はスマートフォンの星座アプリで探すのがおすすめです。

季節はすっかり秋になって夜になる時間が早くなってきました。晴れた夜には星空を眺めて古代エチオピアの物語を思い出してみましょう。

